

12 遊びにおいで！電話での招待② 正答例と解説

問題を解くために

- ① 問題文から、状況を正確に読み取る
- ② 対話文全体を読み、大まかな流れをつかむ
- ③ 相手の応答を読み、その情報を引き出すための質問や発話を考える
- ④ もう一度対話全体を読み、自然な流れになっているか確かめる

正 答 例

- ① 例1) Hello, Mike? This is Koji.
例2) Hello, is this Mike? This is Koji.
もしもし。マイクですか。康二です。
- ② 例1) Are you free on Sunday?
日曜日はあいてますか。
例2) Do you have any plans on Sunday?
日曜日に何か予定がありますか
- ③ 例1) Let's play video games.
いっしょにゲームしようよ。
例2) How about video games?
I have a new game.
ぼくとゲームしない？新しいゲームがあるんだ。
- ④ 例1) My house. 例2) At my house.
例3) How about my house?
ぼくの家ではどうですか？
例4) Come to my house. うちにおいで。
- ⑤ 例1) At one.
例2) How about one? 1時でどうですか。
- ⑥ 例1) Goodbye. 例2) Bye.
例3) See you.

解 説

① 電話で名乗る

電話で名乗るときには **I am** を使わずに **This is** を使うのが特徴です。

★ 電話での対話 → Speaking Plus 3

② 日曜日の予定を確かめる

マイクの応答の Sunday, free から康二の質問の内容を予想します。
教科書の表現の他に、例2のような表現もできます。

③ マイクを誘う

正答例に **at my house** や **at one** を加えて、初めから場所と時間を提案してもかまいません。その場合はマイクの **What time?** や **Where?** は確認のための質問ということになります。

★ ～しよう（提案）

Let's 動詞(原形) → Unit5 Part3

★ ～はどうですか（提案・勧誘）

How about ～ → Speaking Plus3

④ どこで遊ぶか

Where? に対して場所を答えます。
「私の家で」はこの場合 **at my house** となります。

⑤ 何時にするか提案する

What time? に対して「～時に」と時刻を指定するときにも **at ten** (10時に)のように **at** を使います。

★ 時刻のたずね方・答え方

→ Unit7 part2

STEP UP

効果的に誘うには？

「ゲームしない？」とだけ言って友達を誘うよりも、正答例③の例2の **I have a new game.** のように、やってみたくなるような情報を付け足すことができるといいですね。そのようなプラスアルファがコミュニケーションの力を伸ばしてくれます。